

目 次

	〔頁〕
救急看護認定看護師教育課程の概要	1
1. 教育理念	1
2. 教育目的	1
3. 期待される能力	1
4. 定員と教育期間	2
5. 教育内容、授業時間数	2
平成 29 年度入学者選抜募集要項	4
1. 募集人員	4
2. 出願資格	4
3. 出願期間および手続き	5
4. 試験会場	6
5. 選抜方法	6
6. 合格者への通知	7
7. 個人成績の開示	7
8. 入学手続き	7
9. 追加合格者	8
10. 研修生への支援制度	8
11. 入学者選抜試験日程確認表	9
12. 案内図	10
出願書類一式	11

募集要項・提出書類一式の請求と、入試に関する問い合わせ先

〒811-4157 福岡県宗像市アスティ 1 丁目 1 番地
日本赤十字九州国際看護大学 看護継続教育センター
救急看護認定看護師教育課程 入試係
TEL : 0940 (35) 7008 (直通) FAX : 0940 (35) 7021
E-mail : qsfbmlp@jrckicn.ac.jp

※個人情報の取り扱いについて

提出された個人情報について、入学者の選抜以外の目的に使用することはありません。

救急看護認定看護師教育課程の概要

1. 教育理念

本学の看護継続教育センターにおける教育においては、「人道・博愛の精神をもとに、人々の苦痛と闘い、人命の尊厳を守る」という赤十字の理念を礎に、救急の看護分野において熟練した看護技術を備えた質の高い看護実践能力を養い、人間一人ひとりの独自性や、個性を尊び、刻々と変化する国内外の社会に対応しうる優秀な認定看護師の育成を目指す。

2. 教育目的

- 1) 救急医療における患者とその家族のQOL向上に向けて、水準の高い看護を実践する能力を育成する。
- 2) 救急看護分野において看護実践を通して他の看護職者に対して指導・相談ができる能力を育成する。

3. 期待される能力

- 1) 救急医療を必要とする小児から高齢者、妊産婦に対し、発達段階における特徴を踏まえ迅速かつ的確なフィジカルアセスメントを実践することができる。
- 2) 救急患者の病態に応じて、問題の優先順位を迅速に判断し、適切な初期対応技術を実践することができる。
- 3) 刻々と変化する重症救急患者の病態に対応し、効果的かつ安全な全身管理技術を実践することができる。
- 4) 救急医療を必要とする対象の権利を擁護し、安全かつ的確な救急看護を実践することができる。
- 5) 救急医療を必要とする患者と家族の心理・社会的状況をアセスメントして、支援することができる。
- 6) 災害医療現場において、医療ニーズを迅速に判断し、他職種と連携し実践することができる。
- 7) より質の高い救急医療を推進するため、救急看護実践の場において、リーダーシップを発揮し、他職種との協働を調整できる。
- 8) 救急看護実践を通して、救急医療における看護の役割モデルを示し、看護職者への指導・相談を行うことができる。

4. 定員と教育期間

定員：30名

教育期間：7ヶ月（平成29年6月～平成29年12月）

年間スケジュール（予定）

平成29年	4月	入学式・ガイダンス
平成29年	6月	オリエンテーション
平成29年	6月～8月	講義・演習（週5日、月～金）
平成29年	7月下旬	前期定期試験
平成29年	8月中旬	夏季休暇
平成29年	8月下旬	後期定期試験
平成29年	9月上旬	実習指導者連絡協議会
平成29年	9月～10月	実習（各実習病院、週5日、月～金）
平成29年	10月	日本救急看護学会出席
平成29年	11月下旬	ケースレポート発表会
平成29年	12月上旬	修了試験
平成29年	12月下旬	修了式

5. 教育内容、授業時間数

1) 学科目および授業時間数

共通科目 135(+15)	専門基礎科目 120	専門科目 150	演習 75	実習 180
<必修共通科目>	1.救急看護概論 30	1.救急患者のフィジカルアセスメント 60	学内演習 75	臨地実習 180
1.看護管理 15	2.救急患者の主要病態と治療 30	2.救急看護技術 75		
2.リーダーシップ 15	3.救急患者と家族の心理・社会的アセスメント 30	3.急性症状とケア 15		
3.文献検索・文献講読 15	4.災害急性期看護 30			
4.情報管理 15				
5.看護倫理 15				
6.指導 15				
7.相談 15				
8.臨床薬理学 15				
9.医療安全管理 15				
<選択共通科目>				
1.対人関係 15				
総時間数 660時間（+15時間）				

2) 教育形態（教育期間 平成29年6月～平成29年12月末）

講義・演習：週 5日（月～金）

臨地実習：週 5日（月～金） 9月中旬より 約 6週間

3) 教育施設所在地

〒811-4157

福岡県宗像市アスティ 1丁目 1番地

日本赤十字九州国際看護大学 看護継続教育センター

TEL：0940(35)7008（直通） FAX：0940(35)7021

4) 実習施設

飯塚病院・浦添総合病院・岡山赤十字病院・沖縄県立中部病院・鹿児島市立病院・九州労災病院・熊本赤十字病院・倉敷中央病院・高知県 高知市病院企業団立高知医療センター・佐賀大学医学部附属病院・徳島赤十字病院・徳洲会福岡徳洲会病院・福岡県済生会福岡総合病院・福岡赤十字病院（平成28年度実習実績のある施設）

大津赤十字病院・九州大学病院・京都第一赤十字病院・京都第二赤十字病院・久留米大学病院・健和会大手町病院・高知赤十字病院・済生会熊本病院・聖マリア病院・名古屋第二赤十字病院・日本赤十字社和歌山医療センター・福岡市民病院・福岡大学病院・山口大学医学部附属病院（日本看護協会から実習認可を受けている施設）

平成29年度 入学者選抜募集要項

1. 募集人員

教育課程	募集人員
救急看護	30人

※応募者が定員に満たない場合、開講しない（その場合、入学者選抜試験も実施しない。
納入された入学検定料は所定の方法により返還する）。

2. 出願資格

次の 1)～ 5) のすべてに該当すること。

- 1) 日本国の看護師の免許を有する者。
- 2) 上記 1) の免許取得後、通算 5 年以上の実務経験を有する者。
- 3) 通算 3 年以上、救急部門での看護実績を有する者。（救急看護分野における通算 3 年以上の実務研修については、勤務形態が常勤でない場合には、5,400 時間以上の実務研修をもって通算 3 年以上とみなす。）
- 4) 救急部門において、CPA・重症外傷・意識障害・呼吸不全・循環不全・中毒・熱傷患者等の看護の中から 5 例以上担当した実績を有すること。
- 5) 現在、救急部門で勤務していること、または救急部門での勤務が予定されていること。

【 留 意 点 】

- ・ 受験者は、健康で研修期間中皆勤できる者が望ましい。
- ・ 当課程における講義・演習・臨地実習は、原則土日を除く週 5 日間実施される。
- ・ 各科目は履修すべき時間数の 5 分の 4 以上を出席しなければならない。また、授業時間以外の多くの時間を授業の予習・復習、レポート提出、試験準備などに費やす必要がある。
- ・ 受験に際して、研修期間中に皆勤できるかどうか所属長とも十分検討すること。

3. 出願期間および手続き

1) 出願期間 平成28年10月14日(金)～平成28年11月11日(金) 当日消印有効

2) 出願先 〒811-4157
福岡県宗像市アスティ1丁目1番地
日本赤十字九州国際看護大学 看護継続教育センター
救急看護認定看護師教育課程 入試係

3) 出願手続き

下記の書類を取りまとめ、本学所定の封筒を用いて「速達簡易書留」で郵送すること。

(出願書類)

- (1) 看護師免許証の写し (A4版縮小コピー)
- (2) 入学願書 (様式1)
- (3) 履歴書 (様式2)
- (4) 救急看護志願理由書 (様式3)
- (5) 推薦書 (様式4)
- (6) 救急看護事例要約書 (様式5)
- (7) 救急看護実務研修報告書 (様式6-1、6-2)
- (8) 受験票、写真票、入学検定料振込通知 (様式7)
- (9) 個人成績開示申請書 (様式8)
- (10) 受験票郵送用封筒

4) 入学検定料の納入方法

(1) 入学検定料 5万円

(2) 納入方法 本学所定の振込依頼書により銀行窓口にて、下記のいずれかの振込み先に振り込み、振込証明書は様式7の所定箇所に貼付すること。

〈 振込先指定銀行 〉

- 西日本シティ銀行 自由ヶ丘支店 普通預金 No.0413650
- 福岡銀行 赤間支店 普通預金 No.0465624

日本赤十字九州国際看護大学 学長 田村 やよひ

振込取扱期間 平成28年10月14日(金)～平成28年11月11日(金) 15:00まで

- ◎ 出願書類に不備のある場合は受理できない。
- ◎ 出願書類に不実の記載等があった場合は、入学許可の後でもこれを取り消す。
- ◎ 提出された出願書類および入学検定料は原則として返還しない (※ただし、応募者が定員に満たない場合、入学者選抜試験を実施しないため、例外的措置として返還する)。

4. 試験会場

〒811-4157

福岡県宗像市アスティ1丁目1番地

日本赤十字九州国際看護大学

TEL : 0940-35-7008 (直通)

5. 選抜方法

入学者選抜は学力検査の2科目（専門科目、小論文）と面接を総合して行う。

1) 試験科目および試験日時

内 容	試験科目および試験日程
筆記試験 および 面 接	平成28年12月3日(土) 専門科目 : 9:00 ~ 10:30 小論文 : 11:00 ~ 12:30 面 接 : 13:30 ~

2) 入学試験概要

専門科目 - 90分

小論文 - 90分

面 接

※ 出題形式については

専 門 科 目

- ・ 救急看護の現場で遭遇するであろう状況について、看護の視点でアセスメントし、実践を展開するための思考能力を問う。
- ・ 呼吸・循環・体液・栄養・代謝 等に関する基礎的知識を問う。
- ・ 外傷・熱傷・中毒・その他救急疾患に関する病態や治療・看護に関する専門的知識を問う。

小 論 文

- ・ 設定されたテーマについて、論述力、文章構成力を問う。
- ・ 自分の見解や主張がどのように述べられているかについて評価する。

3) 受験上の注意事項

- (1) 試験当日は、係員に受験票を提示し、試験開始15分前（8時45分）までに指定された教室に入室し、着席する。
- (2) 試験開始後20分以上の遅刻は認めない。
- (3) 計算機能・辞書機能を有する時計等（携帯電話・電子機器・文具等）の持込みおよび定規・コンパス・下敷等の使用は認めない。
- (4) 持参品は、受験票・筆記用具（黒色の鉛筆またはシャープペンシル（いずれもHBまたはB）消しゴム）とする。
- (5) 食事は各自で用意する。

6. 合格者への通知

平成28年12月9日（金） 午前10時

合格発表は本学ゲート棟及びホームページ（<http://www.jrckicn.ac.jp>）において合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書及び入学手続き書類を速達書留郵便で送付する。電話やFAXでの合否の問い合わせには一切応じられない。

7. 個人成績の開示

受験生本人（開示申請者）の請求により、入学試験の個人成績（専門科目、小論文）を開示する。成績開示（様式8）を希望する者は、出願時に申請をすること。

8. 入学手続き

- 1) 合格者は、合格通知書とともに送付する入学手続き書類に記された所定の手続きを取ること。所定の手続きを完了した者に、入学許可書を送付する。なお、入学手続きは、合格通知時に書類で案内する。

2) 納付金

(1) 入学金 5万円

(2) 授業料 70万円

※入学金について

出願時に日本赤十字社施設に在職する者は、入学金5万円の半額を免除する。

(3) その他経費

テキスト及び参考書籍代として20万円程度必要である。

講義・実習中の交通費・宿泊費等は自己負担である。但し、臨地実習で大学の条件に該当する研修生には、住居費（駐車料金除く）として上限8万円の補助をする場合がある。

(4) 入学申込手続き期間

① 入学金納付の手続き期間

入学金5万円は、平成28年12月9日(金)～12月26日(月)15:00までに納付すること。

※本学所定の振込依頼書により銀行窓口にて、指定の口座に振り込むこと。

② 授業料納付の手続き期間

授業料70万円は、平成29年1月23日(月)15:00までに納付すること。

※本学所定の振込依頼書により銀行窓口にて、指定の口座に振り込むこと。

なお、銀行窓口にて現金の振込みを行なう際には、法令により本人確認書類(運転免許証、健康保険証、パスポート等)の提示が必要である。

また、ATMでは、10万円を超える現金の振込みはできない。

※入学申込手続き期間内に入学金および授業料の納付を行わない場合、入学資格を失う。

※既納の授業料は、原則として返還しない。

③ 入学手続き書類

入学手続き書類の提出は、平成29年3月10日(金) 当日消印有効

9. 追加合格者

授業料納付の手続き終了後、欠員が生じた場合には、追加合格者により欠員を補充する場合がある。追加合格者がある場合には、平成29年1月26日(木)～1月27日(金)の9時～17時の間に入学願書に記載された連絡先に電話連絡する。追加合格者の入学手続きについては、追加合格通知の際に指示する。

10. 研修生への支援制度

1) 奨学金制度

当課程は、公益社団法人日本看護協会の「認定看護師教育課程奨学金」制度(詳細は<http://www.nurse.or.jp/>参照)及び一般財団法人日本赤十字社看護師同方会認定看護師奨学金(赤十字施設に5年以上勤務する等の条件)があり、詳細は入学手続き時に案内する。

入学者選抜試験日程確認表

出願期間および手続き	平成28年10月14日(金)～11月11日(金)	当日消印有効
入学検定料振込取扱期間	平成28年10月14日(金)～11月11日(金)	15時まで
入学者選抜試験	平成28年12月3日(土)	9時～
合格発表	平成28年12月9日(金)	10時
入学申込手続き期間	平成28年12月9日(金)～12月26日(月)	15時まで
授業料納付手続き期間	平成29年1月23日(月)	15時まで
入学手続き書類	平成29年3月10日(金)	当日消印有効
追加合格発表	平成29年1月26日(木)～1月27日(金)	9時～17時※

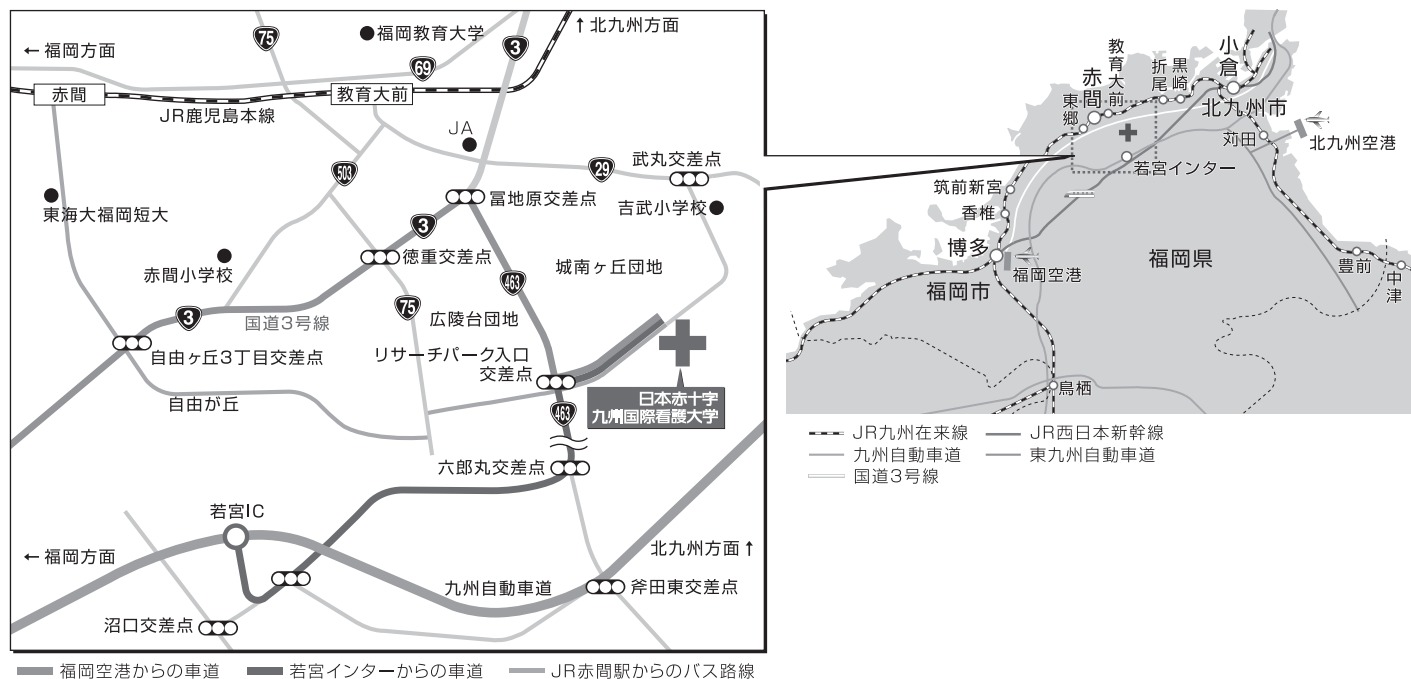
※願書に記載された連絡先に電話連絡

11. 案内図

日本赤十字九州国際看護大学

〒811-4157 福岡県宗像市アスティ1-1 TEL (0940) 35-7008 [学生課直通]

【周辺地図・交通アクセス】



【車をご利用の場合】

若宮インター(九州自動車道) ____ (車20分)
 福岡空港 _____ (車50分)

【公共交通機関の場合/JR & 西鉄バス】

博多駅 __ (30分) __ ▶ 赤間駅 __ (バス15分)
 小倉駅 __ (30分) __ ▶ 赤間駅 __ (バス15分)

○ 駅からの直行バスが、毎日の通学を快適にサポート

JR赤間駅南口から本学構内ゲート棟まで西鉄路線バスが15分で結んでいます。1日17便が授業の開始・終了に合わせて運行しています。また、福岡・天神からの急行バスも本学まで乗り入れています。(1日11便 所要時間約75分)

救急看護認定看護師教育課程

出願書類一式

- (1) 看護師免許証の写し (A 4 版縮小コピー)
- (2) 入学願書 (様式 1)
- (3) 履歴書 (様式 2)
- (4) 救急看護志願理由書 (様式 3)
- (5) 推薦書 (様式 4)
- (6) 救急看護事例要約書 (様式 5)
- (7) 救急看護実務研修報告書 (様式 6-1、6-2)
- (8) 受験票、写真票、入学検定料振込通知 (様式 7)
- (9) 個人成績開示申請書 (様式 8)
- (10) 受験票郵送用封筒

※データ入力される場合は、本学 HP の救急看護認定看護師教育課程の募集要項より上記様式がダウンロードできます。

ただし、入学願書 (様式 1)、履歴書 (様式 2)、受験票、写真票、入学検定料振込通知 (様式 7) は自筆で記入すること。

申請書類（所定様式）の記入についての注意事項

- ◆ 過不足なく記入すること。記載不十分の場合は受理できない。
- ◆ 枠内のスペースにおさまるように記入すること。
- ◆ 年号はすべて西暦表記となる。
- ◆ 複数枚必要な用紙はコピーまたは本学 HP より様式をダウンロードする。
- ◆ ※受験番号は記入しない。
- ◆ 訂正する場合は、二重線を引き訂正印を押す。

申請書類	様式	記入方法と注意事項
看護師免許証の写し		A4 版に縮小コピーする。
入学願書	1	・ 氏名は自署
履 歴 書	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所属機関は正式名称を記載する。現在勤務していない場合は、離職中とする。病床数は病院全体の数。設置主体は下記から選択肢番号を記入する。 ①国立（厚生労働省） ②国立（文部科学省） ③国立（その他） ④都道府県 ⑤市町村 ⑥社会保険 ⑦日本赤十字社 ⑧厚生連 ⑨済生会 ⑩医師会 ⑪医療法人 ⑫学校法人 ⑬社会福祉法人 ⑭財団法人 ⑮法人（その他） ⑯会社 ⑰個人 ⑱その他 ・ 学歴は高校卒業からとし、学校名は学科・課程を含め正式名称を記入する。進学課程を卒業している場合は、准看学校も明記する。
救急看護志願理由書	3	
推 薦 書	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看護部長職の方が受験者の推薦理由を記入する。 ・ 現在勤務していない方はご相談ください。
救急看護事例要約書	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出願者が経験した CPA・重症外傷・意識障害・呼吸不全・循環不全・中毒または熱傷の初療事例の中から 5 例を選択し、その看護を要約する。用紙はコピーする。 ・ 事例要約は、患者の発症・受傷状況および初療場面での看護問題とその解決過程を中心にわかりやすく記入する。
救急看護実務研修報告書 ※実務研修とは、実務経験のことです	6-1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実務研修(職位も明記)は、看護師・保健師・助産師免許取得日から常勤・非常勤(週 20 時間以上)での就業(教育職を含む)を年次順にすべて記入する。 ・ 専門分野の実務研修は救急看護に関する職歴を、配属された部署名と職位を含め、部署の特徴がわかるように記入する。また職歴と同じであっても必ず詳細を明記する。専門歴 3 年目以上の記載がないものは不可。
救急看護分野歴における実務研修施設概要	6-2	<p>【例】</p> <p>1993 年 4 月～1996 年 3 月 A 病院 泌尿器科・整形外科混合病棟勤務(看護師)</p> <p>1996 年 4 月～2000 年 3 月 B 病院 消化器外科病棟勤務(看護師)</p> <p>2000 年 4 月～2008 年 10 月現在 同上 (主任)</p>
受験票、写真票、 入学検定料振込通知	7	
個人成績開示申請書 (希望者のみ)	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 返信用封筒(定型 12 cm × 23.5 cm)の封筒に住所・氏名を明記のうえ、82 円分の切手を貼ること。
受験票郵送用封筒		<ul style="list-style-type: none"> ・ 返信用封筒(定型 12 cm × 23.5 cm)の封筒に住所・氏名を明記のうえ、392 円分(簡易書留料を含む)の切手を貼ること。

【記入例 : 自筆】

※受験番号 :

(様式 2)

履 歴 書

写真貼付
(縦 4cm×横 3cm)
写真裏面に記名

(西暦) 〇〇〇〇年〇〇月〇〇日現在

フリガナ	男・女
氏名	○ ○ ○ ○	印
生年月日	(西暦) 19〇〇年 〇月〇〇日生 (満〇〇歳)	

フリガナ	(TEL) . . .
現住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 都道府県から記入	(FAX) . . . (Email) . . .
フリガナ	【病床数】 〇〇〇床
所属機関名	正式名称を記入 〇〇〇	
設置主体	(①) 「記入方法と注意事項」の中から該当番号を記入	
所属機関住所	〒 〇〇〇	(TEL) . . . (FAX) . . . (Email) . . .
免許取得年月日	(看護師) 西暦 〇〇〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日 〇〇 号	
学 歴 (高校卒業時から記入)		
(西暦) 1985 年 3 月	福岡県立〇〇高等学校卒業	
1985 年 4 月	福岡県立〇〇〇看護専門学校入学	
1988 年 3 月	同 校 卒業	
年 月		
年 月		
年 月		

【記入例】

※受験番号 :

(様式 6-1)

◎入学時に実務研修5年、通算3年以上の救急看護分野の実務研修の記載がない場合は、受理できない。

救急看護実務研修報告書（様式例）

1. 実務研修施設

(西暦) 1-1) 全実務研修期間および実務研修施設名 (所属施設名、職位)	
2000年4月～2005年3月 (60ヶ月間)	所属施設名：○○○○○○○大学病院 職位：スタッフナース
2005年3月～2007年2月 (24ヶ月間)	所属施設名：○○○○○○○大学病院 職位：主任
年 月～ 年 月 (ヶ月間)	所属施設名：○○○○○○○大学病院 職位：スタッフナース
年 月～ 年 月 (ヶ月間)	所属施設名：○○○○○○○大学病院 職位：主任
合 計	84ヶ月間 ※5年以上ないものは不可
1-2) うち認定看護分野歴 (所属施設名、所属部署名、職位) ※所属部署名については、初療やICU部門における分野歴がわかるよう記載する。	
2000年4月～2001年 3月 (12ヶ月間)	所属施設名：○○○○○○○大学病院 所属部署名：ICU病棟 職位：スタッフナース
2001年4月～2005年 2月 (48ヶ月間)	所属施設名：○○○○○○○大学病院 所属部署名：ICU病棟 職位：スタッフナース
2005年3月～2007年 2月 (24ヶ月間)	所属施設名：○○○○○○○大学病院 所属部署名：ICU病棟 職位：主任
合 計	84ヶ月間 ※3年以上ないものは不可
他の教育機関の併願の有無 (1、2のどちらかを選択すること)	
1. している	
2. していない	

※データ入力する場合は、本学HPの募集要項より上記様式がダウンロードできる。

(様式 1)

※受験番号：

入 学 願 書

日本赤十字九州国際看護大学 看護継続教育センター
救急看護認定看護師教育課程
看護継続教育センター長 様

私は、日本赤十字九州国際看護大学 看護継続教育センター 救急看護認定看護師教育課程へ入学したく、ここに関係書類を添えて申請いたします。

西 暦 年 月 日

フリガナ

氏 名 (自署)

印

西 暦 年 月 日生

フリガナ

現住所 (〒 ー)

TEL :

(様式 5)

※受験番号 :

氏名 _____

救急看護事例要約書

事例 No. _____

患者の状況（患者のプロフィール・疾患・症状・治療法等を含む）
看護上の問題点（問題にあげた根拠も述べること）
看護の実際（評価を含む）

※データ入力する場合は、本学 HP の募集要項より上記様式がダウンロードできる。

(様式 6-1)

受験番号 :

氏名 _____

救急看護実務研修報告書

1. 実務研修施設

(西暦) 1-1) 全実務研修期間および実務研修施設名 (所属施設名、職位)	
年 月～ 年 月 (ヶ月間)	所属施設名 : 職位 :
年 月～ 年 月 (ヶ月間)	所属施設名 : 職位 :
年 月～ 年 月 (ヶ月間)	所属施設名 : 職位 :
年 月～ 年 月 (ヶ月間)	所属施設名 : 職位 :
合 計	
ヶ月間	
1-2) うち認定看護分野歴 (所属施設名、所属部署名、職位) ※所属部署名については、初療やICU部門における分野歴がわかるよう記載する。	
年 月～ 年 月 (ヶ月間)	所属施設名 : 所属部署名 : 職位 :
年 月～ 年 月 (ヶ月間)	所属施設名 : 所属部署名 : 職位 :
年 月～ 年 月 (ヶ月間)	所属施設名 : 所属部署名 : 職位 :
合 計	
ヶ月間	
他の教育機関の併願の有無 (1、2のどちらかを選択すること)	
1. している	
2. していない	

※データ入力する場合は、本学HPの募集要項より上記様式がダウンロードできる。

(様式 6-2)

受験番号 :

氏名 _____

2. 救急看護分野歴における実務研修施設 概要

※ 最低3年間の認定看護分野歴における施設の実績について記載。施設が複数の場合、施設ごとに実績を記載する。

2-3)※については、認定看護師等の有資格者から直接指導を受ける機会があることが望ましいが、ない場合は部署の師長か主任等で分野の経験が5年以上あるものから指導を受けたことを記すか、あるいは施設外の認定看護師から指導を受けた場合はそれを記す。

1) 施設名 ()

2-1) 当該分野に関する患者の年間症例数	例/年
2-2) 「救命救急入院料」の有無 ※無の場合のみ救急外来または専門病棟の有無を記載する。	救命救急入院料 : 有 ・ 無 ※ 無の場合 :
2-3) 当該分野の認定看護師及び当該分野に関連する認定看護師・専門看護師の人数とその分野の名称 ※上記該当者が無い場合のみ、受験申請者自身が当該分野の実務研修において主に指導を受けた人の職立を記載する。	救急認定看護師 : 有 () 名 ・ 無 集中ケア認定看護師 : 有 () 名 ・ 無 小児救急認定看護師 : 有 () 名 ・ 無 急性・重症患者看護専門看護師: 有 () 名 ・ 無 その他の実務研修指導者の職位 :

2) 施設名 ()

2-1) 当該分野に関する患者の年間症例数	例/年
2-2) 「救命救急入院料」の有無 ※無の場合のみ救急外来または専門病棟の有無を記載する。	救命救急入院料 : 有 ・ 無 ※ 無の場合 :
2-3) 当該分野の認定看護師及び当該分野に関連する認定看護師・専門看護師の人数とその分野の名称 ※上記該当者が無い場合のみ、受験申請者自身が当該分野の実務研修において主に指導を受けた人の職立を記載する。	救急認定看護師 : 有 () 名 ・ 無 集中ケア認定看護師 : 有 () 名 ・ 無 小児救急認定看護師 : 有 () 名 ・ 無 急性・重症患者看護専門看護師: 有 () 名 ・ 無 その他の実務研修指導者の職位 :

3) 施設名 ()

2-1) 当該分野に関する患者の年間症例数	例/年
2-2) 「救命救急入院料」の有無 ※無の場合のみ救急外来または専門病棟の有無を記載する。	救命救急入院料 : 有 ・ 無 ※ 無の場合 :
2-3) 当該分野の認定看護師及び当該分野に関連する認定看護師・専門看護師の人数とその分野の名称 ※上記該当者が無い場合のみ、受験申請者自身が当該分野の実務研修において主に指導を受けた人の職立を記載する。	救急認定看護師 : 有 () 名 ・ 無 集中ケア認定看護師 : 有 () 名 ・ 無 小児救急認定看護師 : 有 () 名 ・ 無 急性・重症患者看護専門看護師: 有 () 名 ・ 無 その他の実務研修指導者の職位 :

3. 救急看護分野歴に記載した期間、初療において CPA・重症外傷・意識障害・呼吸不全・循環不全・中毒・熱傷患者の看護を担当した事例数 (概算)

※継続的・中心的に患者に関わった事例とし、5例以上であること : 通算【 】例

(様式7)

受験票

日本赤十字九州国際看護大学 看護継続教育センター
救急看護認定看護師教育課程

※受験番号	
フリガナ 氏名	
所属施設 施設名	写真貼付 (4cm×3cm) 裏面に氏名を記入し、 貼付してください。
所在地(都道府県のみ)	

- 試験に本票を必ず持参してください。
- 合格発表まで大切に保管してください。

日本赤十字九州国際看護大学 看護継続教育センター
救急看護認定看護師教育課程

入学検定料振込通知

入学検定料振込証明書を貼付

入学検定料振込証明書を貼付

写真票

※受験番号	
フリガナ 氏名	
所属施設 施設名	写真貼付 (4cm×3cm) 裏面に氏名を記入し、 貼付してください。
所在地(都道府県のみ)	

(様式 8)

個人成績開示申請書

西暦 年 月 日

日本赤十字九州国際看護大学 看護継続教育センター
救急看護認定看護師教育課程

看護継続教育センター長 様

※受験番号

--	--	--	--	--	--	--	--

(受験者) 氏 名

住 所

平成 29 年度 救急看護認定看護師教育課程入学試験 個人成績を開示してください。

(注意事項)

返信用封筒(約12cm×23.5cm)にあなたの住所・氏名を明記のうえ、82円分の切手を貼ってください。

※この欄は記入しないでください。

学生課長	課 員

交 付 日			
西暦	年	月	日